

# わたしの オススメ 2013冬

発行:文化委員&元気アップ

12月の予定

# 緑の文庫

タイトルデザイン1-4 吉沢未奈

図書館開放

大阪市立  
緑中学校元気アップだより 12  
平成25年度

冬休みに入ってすぐ図書館を開放して、自学自習を行える場所を設けます。

参加を希望する生徒は冬休みの宿題や学習教材を持参のうえ、下記の日程で図書室へ来てください。もちろん図書の貸し出しも行います。(特に申込みの必要はありません)

●場所 図書室

●日時 — 12/26(木)・12/27(金)  
9:00~12:00

2学期終業式  
12/25(水)  
3学期始業式  
1/7(火)

文化委員オススメの一冊を一挙ご紹介！

## 戦国武将の死亡診断書

著:酒井シヅ エクスナレッジ



戦国武将の死にざまニカッコイという从ージ泣き飛ばしてくれる一冊。戦国武将37人の死因を現代医学で解を明かしてくれます。それぞれの武将の簡単なプロフィールや解説もあるので知らない武将のこともよくわかります。中には「これほんと?」みたいな謎もありますが途中のコラムも楽しく読めるのでオススメです。

## ビブリア古書堂の事件手帖

著:三上延 メディアワークス文庫



鎌倉でいそりと営業している古本屋ビブリア古書堂。その店主は古本屋に似合わない若く美しい女性だ。残念なことに初対面の人とはまずことさえ難しいほどの人見知り。そんな彼女も"古書"の話であればしか変わる。彼女の古書の知識と愛情は並外れていた。そんな彼女の店には古書を愛するそして古書に悽むる人がやってくるのだった。これは古書と古書にまつわる物語。

## 風の中のマリア

著:百田 尚樹 講談社文庫



国語科教諭  
竹中将広先生

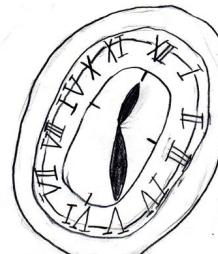
## キリン

著:山田 悠介 角川文庫



## 時をかける少女

著:筒井康隆 角川文庫



主人公は"疾風のマリア"ことオオスズメバチのワーカー、マリア。帝国のため戦、て戦、て戦い抜くマリアの約30日の生涯と帝国の運命が描かれています。小説としてだけではなく、オオスズメバチの生態の解説書として楽しめることがあります。音段はただ"怖い"とか思われても、オオスズメバチの見方が変わらかも…。

2-1 竹中先生

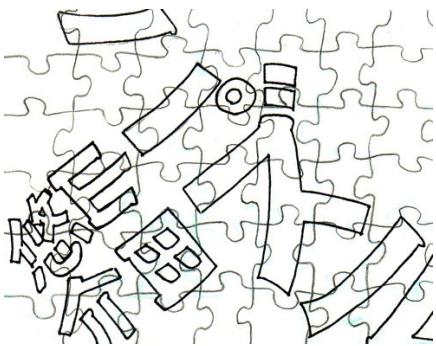
天才精神子パンクが生まれた兄弟。

兄は常に優れながらため、弟のキリンは「ノーフェクトベイビー」を望む母親の期待を一身に背負っていたが、背中にはいいシミや"成長停止"。失敗作キリンは母親と兄から見捨げられてしまう。キリンは家族の絆を信じ続けるか、運命か残酒呑に立ちすたがるか、少し悲しい言葉ですが、読んでみて下さい。

放課後、机の上に理科室で割れる音がした。気が付いた主任の芳山和子は見に行つた。すると試験管が割れていた。近づくと、甘いにおいがした。このにおいを嗅いでいる間に感性が失った。その日から和子は"時"と"記憶"をめぐる様々な事件が起つはじめる。

## パズル

著：山田悠介 角川文庫



秀才だけが集まるエリート校、私立徳明館高等学校は組織「パズル」に乗じられてしまった。組織たちの命令で48時間以内に2000ピースのパズルを全て探し出さなければ、最悪の教師が殺されるというゲームが始まる。

## 芸人交換日記

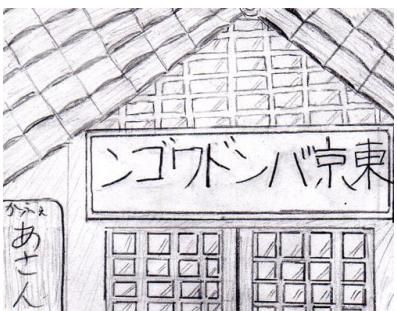
著：鈴木おさむ 太田出版



芸人を結成して11年目の“イエローハーツ”30歳をすぎてもなかなか売れないと二人は最後の手段として交換日記を始める。  
売れ切れ始めた交換日記だ“たか”，お互いのことを思“りやり，やがて解散してしまう。でもその後二人はもう一度、漫才をすることがあります!!  
その意外な理由・場所は…!?

## 東京バンドワゴン

著：小野幸也 集英社文庫



東京の下町の古本屋「東京バンドワゴン」。この老舗を営む堀田家は今は珍しき8人の大家族。  
ミステリー的要素を含んだ物語の中には、友達や家族に対するLOVEがたくさんつまっています。皆さんもこの作品に一貫したLOVEにふれてみては?

## 桜ノ雨

著：藤田遼 スタジオ・ハード・デラックス



『桜ノ雨』では音楽部を舞台に、新入生の入部からこの年度の卒業までの1年を“春夏季にかけて”的季節で、主人公をやさしく描かれた物語です。  
本作内の楽曲「桜ノ雨」は合唱部長の小林が作詞作曲した卒業歌という設定で描かれています。  
楽曲の方とてもいい曲なので、ぜひ聞いてみてはいかがでしょうか。  
楽曲を聞いたあとストーリーもどぞよろしくお読みください。

## 謎解きはディナーのあとで

著：東川篤哉 小学館



この本はいくつかのストーリーがあります。主人公は警視庁国立署の刑事で、大財閥の一人娘の宝生麗子です。宝生麗子は身分を隠しながら、日々公務に汗を流しています。そして宝生麗子が遭遇した難解な事件を、彼女の軌事影山が現場を見ずとも概要を聞いただけで、事件を推測し解決へ導いていくという話です。

## ファッションのチカラ

著：今井啓子 ちくまプリマーブン



ファッションとは何か。  
ファッションは人をどうかすものか。ファッションは人にどんな影響を与えるのか。ファッションはきれいに見せるだけなのか。  
ファッションの全てがここにぎまっています。ぜひお読みください。